

# 奈良県の労働市場の動き（令和元年9月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は、1.45倍で、前月より0.01ポイント下回りました。

・全国は1.57倍で、奈良県は0.12ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.59倍で、奈良県は0.14ポイント下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は、24,870人、前月より0.8%の減少となり3ヶ月連続の減少となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は、17,154人、前月より0.2%増となり6ヶ月連続の増加となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は2.17倍でした。  
前月より0.18ポイント下回りました。

・新規求人数（季節調整値）は、8,847人、前月より4.6%の減少となりました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「運輸業、郵便業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」において増加し、「製造業」、「卸売業、小売業」で減少しました。

建設業(前年同月比30.1%増)、  
製造業(同4.9%減)、  
運輸業、郵便業(同17.7%増)、  
卸売業、小売業(同16.7%減)、  
宿泊業、飲食サービス業(同17.2%増)、  
医療、福祉(同1.4%増)、  
サービス業(他に分類されないもの)(同5.7%増)

・新規求人数（原数値）8,561人のうちパート求人は4,021人でした。パート求人比率は47.0%でした。

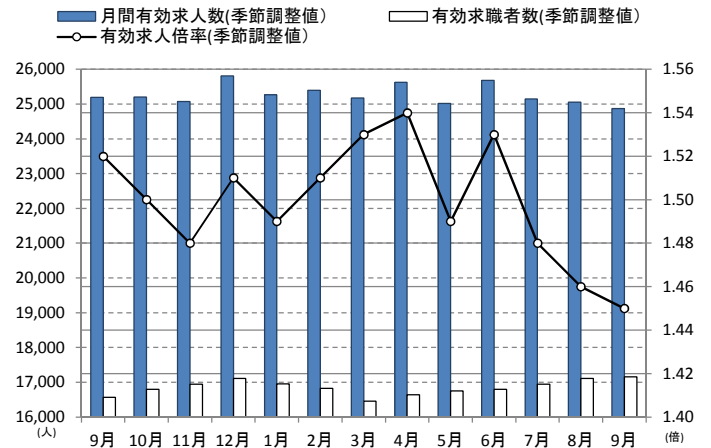
・新規求職者（季節調整値）は、4,073人で前月より3.4%の増加となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は990件でした。  
前年同月比で6.3%の増加となりました。

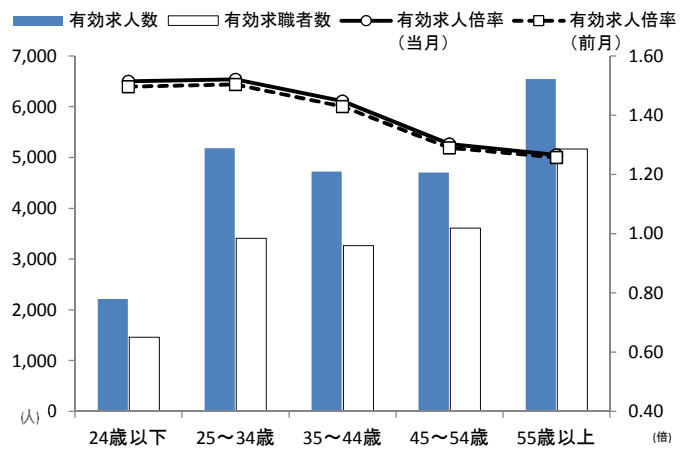
・雇用保険受給者実人員は3,942人でした。  
前年同月比で0.1%の増加となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成30年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

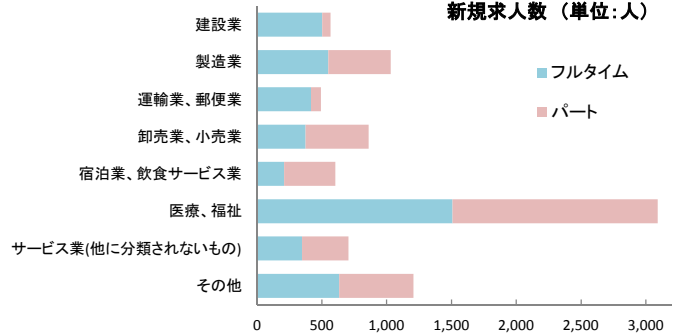
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

